



# あんしん道あいち 第22号

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会  
<http://www.ansinmichiaichi.jp>  
 TEL(052) 241-4515/FAX(052) 252-8156/E-mail [zen-ai@syd.odn.ne.jp]



## 目次

- 交通安全施設の更新で安全安心の道づくり……………(1)
- 〈子どもを守ろうプロジェクト〉  
平成29年度 ボランティア活動報告……………(2)
- 非常災害時保安機材供給ネットワーク……………(4)  
地区別訓練報告
- 交通安全活動に対する愛標協の取り組み……………(5)
- 標識部会 技術情報……………(6)
- 標示部会 技術報告……………(7)
- 防護柵・高欄・フェンス部会 技術報告……………(10)
- 安全施設部会の活動……………(12)
- パンフレット・出版物の紹介……………(13)
- 平成30年度 定時総会開催報告……………(14)
- 平成30年度 事業計画……………(15)
- 会員名簿……………(16)

## 交通安全施設の更新で安全安心の道づくり 一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会 会長 前山 達彦

平素は格段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

安全で快適な道路交通は、経済成長だけでなく豊かで安心できる地域社会の形成にはかせないものです。しかしながら高度成長期に設置され20～30年経過し、老朽化している道路標識や防護柵のストックは年々増大してきております。昨年大型標識以外のF型、単柱式などの小規模付属物の点検要領が国土交通省において制定されました。当協会では春先に標識・標示・防護柵・反射鏡の老朽化調査を自主的に実施しておりますが、この点検要領制定を機に交通安全施設の更なる更新を望むところでございます。またこれまでの「道路標識設置・診断士」制度が新たに国土交通省認定の「道路標識点検診断士」資格となりましたので、道路標識点検のプロとして見やすく分かりやすい標識の整備に貢献してまいりたいと思います。

東京オリンピック・パラリンピックまであと2年と迫り規制標識では一時停止標識に「STOP」と併記された標識も見かけるようになってきましたが、ナンバリング標識や英語表記改善、ピクトグラムの活用等の道案内など標識の国際化も今年の課題となってきました。さらにビッグデータ等の革新技術を活用した生活道路対策や自転車利用環境の整備、逆走対策、大規模災害時の避難誘導標識など時代の変化に対応し

た安全提案も協会として発信してまいりたいと思います。

### 子どもを交通事故・ 犯罪・災害から守ろう！

昨年の愛知県内の交通事故死者数は前年対比12人マイナスの200人でした。第10次愛知県交通安全計画においては平成32年までに死者の目標を155人以下にするとされております。愛標協として15年続いております交通事故死者数全国ワーストワンを返上する一助となるべく、今年も特に子どもたちや高齢者の安全提案を通じ会員一同努力してまいります。さらに愛知発の全国運動となってまいりました「子どもを守ろうプロジェクト」の全国大会は10周年を迎え山梨県で開催されます。未来を担う子どもたちを交通事故・犯罪・災害から守るボランティア活動を全国の仲間と実施いたします。南海トラフによる大地震、集中豪雨や台風被害等に備えまして保安機材を被災地に運搬し設置する「非常災害時保安機材供出ネットワーク」の訓練を今年も7地域で実施するとともに、津島市で開催される愛知県総合防災訓練に参加し非常災害への備えをしてまいります。

本年も会員が一致団結して安全・安心な街づくり、道路づくりに取り組み社会に貢献してまいりたいと思います。一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

## 平成29年度「子どもを守ろうプロジェクト」ボランティア活動報告

子どもを守ろうプロジェクト委員長 本多 徹

### 東浦町災害対策(避難誘導路案内)

#### 東浦町の概要

今回のボランティア活動を行ったのは知多郡東浦町で実施いたしました。子どもを守ろうプロジェクトは交通事故、犯罪、災害から子どもを守ろうという観点で活動を行っています。

その中で今回は近年発生が危惧されている南海トラフ地震を想定しテーマの一つである災害に注視し「災害から子どもを守ろう」ということで避難誘導路案内を行いました。

東浦町は、愛知県の知多半島北東部に位置し、衣浦湾の最奥にあります。町は東部の低地と中央部、西部の丘陵地からなっていて東部にはJR武豊線と国道366号、西部には名鉄河和線が通っています。産業は古くから「知多木綿」の繊維工業と米作主体の農業を中心として発達しましたが、社会経済の変化により現在は木材工業や自動車関連産業が主流となっています。

今回は、東浦町の南部に位置します藤江地区において、災害避難経路案内のボランティアを行ってまいりました。



今回のボランティア実施先は、知多郡東浦町

#### ボランティア概要

平成29年8月10日に施工を行いましたボランティアの概要ですが、藤江地区にあります藤江コミュニティセンターへの避難誘導路の案内を施工いたしました。

国道366号からの入り口に避難誘導標識(両面)の設置、また県道東浦名古屋線からの侵入に関しては、貼り付けシートと自発光鋲にて案内を行いました。

随所に貼り付けシートおよび自発光鋲を施し、安全に誘導できるように計画をしました。貼り付けシートおよび夜間緑色に発光する縁石鋲については子供目線でわかるよう計画をいたしました。



避難誘導標識 貼り付けシートと縁石鋲



貼り付けシートの施工の様子

#### 目録の贈呈

平成29年8月22日、今回のボランティアの概要について、神谷東浦町長に説明と目録の贈呈をいたしました。

神谷町長からはお礼のお言葉と「東浦町にはこういった災害誘導案内施設の規格がないので今回のボランティアを参考にさせていただきます」とのお言葉をいただきました。



このボランティアについて説明

東浦町長に目録を贈呈

# KONOHA キッズへ防犯啓発シート寄贈

## 防犯少年団KONOHAキッズ

愛知県協会員全員参加のボランティア「KONOHAキッズ防犯啓発シート寄贈」は今年も15校を対象に行いました。まずもって、ご協力をいただきました協会員の方々に深く感謝をいたします。

このボランティアもすでに10年が経過し、貼り付ける対象の学校も2順目に入っているところもあります。「一人でも多くの子どもが犯罪に遭わないために」をスローガンに、さらに続けていきたいと思ひます。

各校での作業は、防犯少年団の児童が先頭に立って貼り付け作業を行いながら、自分の身は自分で守る気持ちを持ってさらに全校児童にそれを伝えるという流れで行っています。先生方や各警察署生活安全課ご担当の方たちが温かく見守る中、作業を行いました。

平成29年度防犯少年団  
「KONOHAキッズ」  
モデル小学校  
シート貼り付け施工  
一覧(全15校)



▲愛西市立北河田小学校



▲稲沢市立千代田小学校



▲岩倉市立岩倉南小学校



▲知多市立旭北小学校



▲東海市立大田小学校



▲常滑市立鬼崎南小学校



▲尾張旭市立旭丘小学校



▲名古屋市立呼続小学校



▲名古屋市立城西小学校



▲名古屋市立八熊小学校



▲蒲郡市立竹島小学校



▲刈谷市立住吉小学校



▲新城市鳳来寺小学校



▲豊橋市立松山小学校



▲豊根村立豊根小学校

## 今年の贈呈式

今年の防犯少年団KONOHAキッズ防犯啓発シート寄贈の贈呈式の会場は名古屋市中川区ある八熊小学校にて行いました。当日は中川警察署および八熊小学校中村校長先生たちの立会いのもと防犯少年団の児童たちと作業を行いました。

下校時には、児童全員が啓発シートを見て家に帰るまで緊張を解かず防犯意識を高めて下校するようになっていくと思います。貼り付けを行った児童の小原翔太君より「今回貼り付けた正門はよく目立つので、知らない人についていけないを強く意識できる。自分の身は自分で守る、この意識を学校の友達に伝えていきたい」とお礼の言葉をいただきました。

## 貼り付けシートの老朽化

すでに貼り付けたシートについては製品寿命が過ぎ老朽化したシートも多く、シートの役割を果たしていないものがあります。委員会では、順次依頼のあったものから補修をかけています。子どもたちが自己啓発ができるようシートの補修についても継続してまいります。

## 非常災害対策プロジェクト 活動報告

非常災害対策プロジェクト委員長 神農 信克

# 非常災害時保安機材供給ネットワーク 地区別訓練報告

7月5日から7月28日の期間にて愛知県7地区で非常災害時保安機材供出訓練を実施いたしました。

本訓練は、昨今頻繁におこる大地震やゲリラ豪雨などの災害が発生した際、当局より要請を受けて被災箇所の二次災害防止にあたる訓練です。

愛知県下11か所に備蓄している保安機材(コーンやブルーシートなど)を災害現場に搬出し、協会隊員が立入禁止区域などを速やかに設置します。

一宮地区



尾張地区



海部地区



知多地区



豊田加茂地区



知立・西三河地区



東三河・新城地区



万が一の災害時に、官民協働で被災地の救援にあたることができるよう、各建設事務所の防災・維持担当者さまにご巡視・ご指導を賜り、有事に於けるそれぞれの役割について再認識しました。

## 交通安全活動に対する愛標協の取り組み

交通安全運動事業委員会 村田 肇

# 交通安全活動に対する愛標協の取り組み

### 全国交通安全運動について

交通安全県民運動は愛知県交通安全推進協議会(会長:大村秀章様)が開催する県民ぐるみの社会活動です。年に4回(春、夏、秋、年末)開催され、交通安全に対する意識付け又、啓蒙活動を行っております。特に秋の交通安全県民運動については各地においてイベントを伴い、交通安全宣言、啓蒙、啓発活動を大きく開催しております。

愛標協においても秋の交通安全県民運動ばかりでなく、春、夏、年末に開催される活動においても、各地域での協会員全員が積極的に参加し、協力すべく協会内に委員会を設置し、交通事故防止に願いをこめて様々な取り組みを行っております。



秋の交通安全運動出発式



挨拶される大村愛知県知事

### 秋の交通安全運動について

秋の交通安全県民運動において、当協会は(1)各地の交通安全県民運動への参加(中村警察署、豊田警察署、津島警察署管内)、(2)啓発グッズの配布、(3)その他ボランティア団体主催の交通安全啓蒙運動運動への参加を行っております。



啓発グッズ配布のようす

### 中村警察署管内の秋の交通安全活動について

中村警察署管内の交通安全県民運動に協会員全員で参加しました。パレード、開始式及び啓発活動を行いました。開始式では中村警察署長の挨拶、一日警察署長の神スウィングでおなじみの「稲村亜美」様の交通安全の呼びかけ、ちびっこ警察官の交通安全宣言を行い、名古屋駅周辺にて啓発活動の交通安全啓発品を配布しました。



津島警察署管内での啓発グッズ配布



一日警察署長稲村亜美さん

### その他交通安全事業委員会活動について

その他の活動については、愛知県と同じ時期に開催される、高速道路安全協議会主催の交通安全活動、また(財)交通遺児を励ます会を訪問し寄付活動を行っております。当協会としても交通安全運動委員会を中心にして協会員全員で少しでも交通事故を無くすべく活動を積極的に続けていきたいと思っています。



東海交通遺児を励ます会への寄付活動

## 標識部会 技術情報

### 道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部改正について

#### 【高速道路のナンバリング施工事例】 愛知県建設事務所 事例

高速道路に路線番号(ナンバリング)を付すことによりわかりやすい道案内の実現を目指し、本線への入口の誤認識による逆走等の予防の必要性、スマートICの利便性向上の必要性等を踏まえ、平成29年2月7日に公布され、平成29年2月14日に施行されました。

平成29年度工事で愛知県内でも、少しずつ設置・取替が進み始められております。



#### 【高速道路のナンバリング施工事例】 中日本高速(株) 事例

高速道路に路線番号(ナンバリング)を付すことにより、わかりやすい道案内の実現を目指し、本線への入口の誤認識による逆走等の予防の必要性、スマートICの利便性向上の必要性等を踏まえ、平成29年2月7日に公布され、平成29年2月14日に施行されました。

平成29年度工事で愛知県内でも、少しずつ設置・取替が進み始められております。



#### 【「止まれ」「徐行」道路標識に英語併記へ】 愛知県警 事例

2020年に東京五輪・パラリンピックを控え、国民と訪日外国人の双方にとって分かりやすい道路標識を整備するため、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部改正が平成29年7月1日に施行されました。

平成29年度工事で愛知県内でも、中部国際空港周辺や名古屋駅前から少しずつ更新の時期をむかえたものから取替が進み始められております。



高速道路のナンバリング等ご不明な点につきましては、当協会標識部会にお気軽にお問い合わせ下さい。

## カラー標示の塗り替えのご提案

### カラー標示安全対策におけるこれまでの経緯

当協会では、平成18年度から交通事故防止対策としてカラー標示を用いた安全対策の提案活動に取り組んでまいりました。

カラー標示による視覚的な誘導や注意喚起の効果は既に広く一般社会に認知され、今や新しい事故防止アイテムのひとつとして更なるニーズが高まっているところであります。

国土交通省、愛知県様におかれましては、平成20年度頃より事故多発地点における施策として交差点改良をはじめとする様々な対策がとられており、交差点等における交通事故の発生抑止に多大なる効果を上げておられるところであります。

各市町様におかれましても同様に生活道路や通学路の安全対策としてカラー標示を用いた安全対策に積極的に取り組まれているところと存じます。

このような対策も開始から約10年。初期の対策箇所の現状は…

### 対策箇所の現状（7年経過後の対比）

施工初期 平成22年3月



現在 平成29年7月



カラー塗装、区画線ともに  
磨耗による視認性の低下が著しい

施工初期 平成22年3月



現在 平成29年7月



舗装部分の接写

磨耗により舗装面の  
露出が著しい

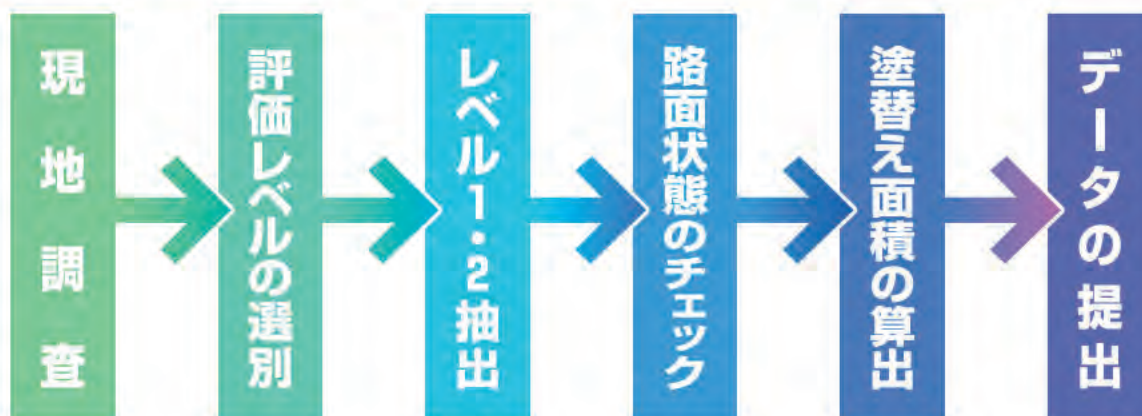
## カラー標示の塗り替えのご提案

## 対策効果維持の必要性（認識率の低下）

初期に実施された対策からは既に8年以上の時間が経過しており、塗料の磨耗や路面の劣化などが著しい箇所が多く見られます。このような状態を放置したままでは対策の効果が十分に得られず、再び事故発生リスクが増えることが懸念されます。

そこで当協会では、カラー標示の塗り替えを含むメンテナンスシステムの構築をご提案させて頂き、計画的なメンテナンスにより交通事故抑止効果の維持に貢献します。

## メンテナンスシステムの概要



## 評価レベルの提案

〈表〉目視状態と摩耗率の評価基準

評価レベル	目視状態	磨耗率 [%]
5	施工初期と変わらず、良好。	0～5未満
4	若干の摩耗箇所は見られるが、十分な視覚的效果を果たしている。	5～20未満
3	摩耗により一部舗装路面の露出が見られるが、全体として視覚的效果を果たしている。	20～40未満
2	摩耗により全体的に舗装路面の露出が目立ち、視覚的效果として不十分。	40～70未満
1	摩耗により全体的に舗装路面の露出が著しく、視覚的效果を果たしていない。	70～100

※ 磨耗率は一般社団法人全国道路標識・標示業協会の資料による。



評価レベル5～3

レベル5

磨耗率

0～5%未満



磨耗率0%



レベル4

磨耗率

0～5%未満



磨耗率15%



レベル3

磨耗率

0～5%未満



磨耗率38%



評価レベル2～1

レベル2

磨耗率

0～5%未満



磨耗率40%



レベル1

磨耗率

0～5%未満



磨耗率75%



## ワイヤロープ式防護柵について

高速道路の暫定2車線道路における正面衝突事故の新聞記事等が多く見受けられるようになりました。

一般的な対策として、中央分離帯を設けるためには、事故時の通行の妨げとならないように幅員の確保が必要となります。その結果、多額の設置コストが必要となり、そういった点がワイヤロープ式防護柵の開発背景にあります。

### 1. ワイヤロープ式防護柵の定義

ワイヤロープ式防護柵は、たわみ性防護柵のうちケーブル型防護柵に属しますが、日本国内ですでに普及しているガードケーブルと異なり、支柱強度が低いので、車両衝突時に容易に変形し、主にワイヤロープの張力で受け止め、車両乗員の衝撃を緩和します。また、支柱とワイヤロープが一体的な構造となっており、表裏がなく、支柱が設置できる空間があれば、容易に設置・撤去が可能のため、既存道路への設置や、狭い幅員の分離帯用として使用することが有利となります。

### 2. ワイヤロープ式防護柵の特徴

#### a 省スペースで設置が可能

現在、2車線道路の中央分離帯に一般的に用いられているラバーポールは車両の突破を防止する機能はありません。中央分離帯用ワイヤロープ式防護柵は安全性に優れ、また支柱径が細いため省スペースでの設置が可能です。

#### b 高い衝撃吸収能力

車両が衝突した際に中間支柱が変形して倒れ、車両をワイヤロープで受け止めて衝撃を緩和し、安全に誘導する構造になっています。ワイヤロープ式防護柵は、衝突時の乗員安全性を確保する高い衝撃吸収能力を有しています。

#### c 中央分離帯開口部の確保が容易

事故等により車線が塞がれた場合、ワイヤロープを緩めて中間支柱を取り外し、片側交互通行にすることで交通を確保することができます。早期に交通を開放することにより渋滞の緩和、追突事故の抑止等の効果が期待されます。

#### d 短期間で復旧工事が完了

中間支柱はスリーブ構造を採用しており、破損した場合、支柱を抜き取り新しいものと交換してワイヤロープを調整することで工事が完了します。従来時間を要していた復旧を短時間で完了することができます。

現況では、県道・市町村道に関する運用は見込まれませんが、ワイヤロープ式防護柵の特徴を理解し、今後の参考知識としてください。

### ラバーポールによる分離区間



### ワイヤロープ式防護柵設置区間



## 逆走防止対策について

### 安全施設部会の活動について

当委員会は、交通安全対策の提案ならびに調査研究、交通安全施設の保全ボランティアを通じて交通事故の抑制、会員各社の安全啓蒙を行うことを目的として日々活動しております。また賛助会員、メーカー各社からの新技術、新工法の日々の情報をお伝えしたいと思います。

### 逆走防止-技術研修会発表

平成29年9月に、名古屋市金山「サンプレイスガーデンホテル」に於いて、交通安全施設技術研修会が行われました。官公庁職員、協会員、賛助会員ら多数の方が参加の中、安全施設部会として、昨今の逆走事例防止について発表しました。

### 逆走対策事例

愛知県内における高齢者の逆走による死亡事故例をもとに、具体的に施された対策を紹介しました。

また、逆走事故の分析から導き出し、再発防止に繋がるような路面標示や安全施設の具体的提案を行いました。



▲ 大口径車線分離標



▲ 大型矢印(立体視)路面標示



▲ 「逆送危険」の路面標示

各種出版物(パンフレット)紹介

各種出版物(パンフレット)紹介

子どもを守ろう!! プロジェクト



子ども安全対策  
パンフレットNo.1

学校や学校周辺の  
安心安全なまちづく  
りの総合提案。



子ども安全対策  
パンフレットNo.2

カラー表示による安  
心安全なまちづくり  
の提案。



子ども安全対策  
パンフレットNo.3

フェンスによる安心  
安全なまちづくりの  
提案。



子ども安全対策  
パンフレットNo.4

プロジェクト実例集。  
長久手町立北小学校  
に施工した実例を紹介。



子ども安全対策  
パンフレットNo.5

プロジェクト通学路特  
集。子どもを守る防護  
柵や安全標識を紹介。

カラー標示パンフレット



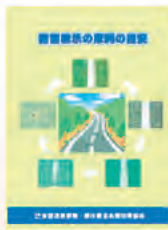
カラー標示による  
安全対策

カラー表示で歩道  
の安全対策の提案。



カラー標示による  
安全対策 vol.2

カラー表示による安  
心安全なまちづくり  
の提案。



路面標示の  
目安資料

路面標示の磨耗、更  
新の目安を写真に  
て解説。

防護柵パンフレット



橋梁高欄橋梁  
防護柵

橋梁高欄橋梁防護  
柵の取替の調査デ  
ータ作成マニュアル。



老朽化した防護柵の  
取替ランク

カラー表示による安  
心安全なまちづくり  
の提案。

遮音壁  
パンフレット



遮音壁で  
静かな街づくり

遮音壁の説明と静  
かなまちづくりの提  
案。

非常災害時  
パンフレット



保安器材供出ネット  
パンフレット

非常災害などの時  
の保安器材供出の  
連絡先など表示。

その他  
資料



交通安全施設による  
安全対策事例集



道路標識の  
取替基準書



橋梁部  
遮音壁標準図面集



防護柵  
強度計算書資料集



道路標識標準資料集  
2013.9 改定版

(一社)愛知県道路標識・標示業協会定時総会開催報告

総務委員長 成田 聡

(一社)愛知県道路標識・標示業協会定時総会開催報告

※地道な公益活動を通して地域社会に貢献する協会

平成30年5月10日サイプレスガーデンホテルにて、(一社)愛知県道路標識・標示業協会定時総会が開催されました。

前山会長より、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2019年のラグビーワールドカップも間近に迫ってきており、当協会が関係する道路標識・標示につきましても、一時停止標識と徐行標識にそれぞれ「STOP」「SLOW」の英語を併記するなど国際化が本格的に始まりました。今後はさらに来日外国人にも分かりやすい英字標記やピクトグラムを入れた標識やサインをご提案していきたいと思ひます。

また、当協会の公益活動のメインともなっております「子どもを守るプロジェクト」を通して、通学路や生活道路における安全対策への寄与。そして「非常災害時保安機材供出ネットワーク」を活用し、非常災害時に保安機材を設置することによる二次災害防止など、今まで以上に地域社会への貢献ができるよう努力して参りますと挨拶がありました。

愛知県道路標識・標示業協会 30年度 定時総



挨拶をする前山会長

※出席社数

本総会は会員総数45社のうち44社の出席(委任状5社)をもって成立いたしました。

※議事内容

定時総会議題

- ・第1号議案 平成28年度事業報告の承認を求める件
- ・第2号議案 平成28年度収支決算報告の承認を求める件
- ・第3号議案 平成29・30年度理事及び監事の選任を求める件
- ・第4号議案 平成29年度事業計画案の承認を求める件
- ・第5号議案 平成29年度収支予算案の承認を求める件

※ご来賓の方々より議案審議に先立ちご臨席を頂き、ご祝辞を賜りました

30年度 定時総会 30年度 定時総会 30年度 定時総会



〈ご来賓〉愛知県警察本部 交通部交通規制課課長 中嶋 正浩様



〈ご来賓〉愛知県建設部 道路維持課 主幹 上田 敏隆様



〈当協会顧問〉 愛知県議会議員 寺西 睦様

■ご来賓…愛知県警察本部	交通部交通規制課	課長 中嶋 正浩様	課長補佐 野澤 眞盛様	警部補 立部 義久様
■ご来賓…愛知県	建設部 道路維持課	主幹 上田 敏隆様	主査 原山 到様	
■ご来賓…当協会顧問	愛知県議会議員	寺西 睦様		

## 平成30年度事業計画

### 1 法令の遵守

- 1) 独占禁止法・入札契約適正化法の順守  
「公正で自由な競争」と「適正な施工体制」の確保について協会員への指導、教育を徹底し信頼される協会作りに努める。
- 2) 公共工事への暴力団の介入排除  
暴力団対策法及び愛知県暴力団排除条例に基づき、会員企業の関わる公共工事から暴力団の介入排除に努める。

### 2 専門事業者団体としての技術の向上・調査・提案

- 1) 標識、標示、防護柵・高欄・フェンス、遮音壁、安全施設各部会における調査、研究、提案
- 2) 子どもを守る安全施設の研究、提案、普及
- 3) 防災標識等、自然災害に対応した安全施設の研究、提案、普及
- 4) 「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン(平成28年改訂版)」に準じた自転車安全対策の研究、提案、普及
- 5) 夏季アジア競技大会(2026年)の開催に伴う交通安全施設の提案

### 3 公益活動の実施

- 1) 「子どもを守ろうプロジェクト」事業  
…防犯少年団「KONOHA(このはキッズ)」「児童生徒等見守りネットワーク」への協力  
子どもを災害から守る避難誘導標識の設置寄付
- 2) 交通安全運動事業…地域の交通安全県民運動への積極的参加
- 3) 交通遺児寄付事業…公益財団法人 東海交通遺児を励ます会への寄付
- 4) 非常災害対策事業…非常災害時保安機材供出ネットワークの充実  
愛知県総合防災訓練への参加・ブロックごとの防災訓練の実施

### 4 本部・支部事業の実施協力

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 1) 路面標示施工技能士検定への協力                         | 4) 建設キャリアアップシステムの普及 [新規] |
| 2) 道路標識点検診断士制度への協力、登録<br>標識・路面標示基幹技能者制度の推進 | 5) 支部委員会活動への協力           |
| 3) 「子どもを守ろうプロジェクト」の本部全国<br>展開への協力          | 6) 道路ふれあい月間への参加協力        |
|  | 7) 本部・支部講習会への参加          |
|  | 8) 広報資料の迅速な配布PR          |

### 5 研修会、講習会の開催

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1) 専門技術研修会の開催(官庁・会員) | 3) 必要に応じた安全講習会の開催 |
| 2) 施工管理講習会の実施        |                   |

### 6 関係機関団体との連携及び協力

- 1) 交通安全運動への協力  
「愛知県交通安全推進協議会」、「愛知県高速道路交通安全協議会」の主催する交通安全運動への積極的な参加
- 2) 国土交通省が推進する建設業社会保険推進連絡中部協議会(仮称)への参加と未加入企業(下請を含む)への加入周知啓発への協力
- 3) 「児童生徒等見守りネットワーク」における愛知県教育委員会、愛知県警察との連携
- 4) 公益社団法人愛知県防犯協会連合会(賛助会員)及び中区防犯連合協議会(会員)への事業協力
- 5) 中区少年補導委員会への協力と巡視活動の実施

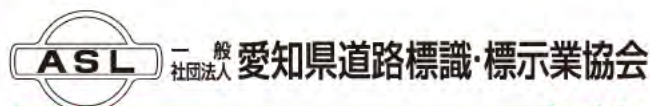
## 一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

## 会員名簿

正 会 員	電 話 番 号
(株) アサヒカッター	(052)793-2043
アトムテクノス(株)名古屋営業所	(0586)24-5706
(株) イセヤス 建材	(0532)33-3303
(株) オカム ラ	(0567)65-6050
小 田 鐵 網 (株)	(052)351-5181
(株) キク テ ッ ク	(052)611-0680
協 栄 産 業 (株)	(0567)65-2995
(株) 京 伸	(0565)33-2141
(株) 金 原	(0532)31-4969
交通企画(株)名古屋営業所	(052)232-5830
サンダイ技建(株)	(0568)43-3221
信号器材(株)名古屋営業所	(052)832-2571
順 天 工 業 (株)	(0565)48-4851
スロープガード(株)	(0564)28-0661
(株)ダイエーディスボウズ	(052)411-3811
(株) 大 恵	(0567)65-3555
(有) ダ イ シ ン	(0532)26-0361
大 電 土 木 (株)	(0565)53-3883
中日保安設備(株)	(0587)95-1284
中 部 道 路 (株)	(052)772-6131
(株) 中 部 道 路 施 設	(0586)51-6669
寺 部 安 全 施 設 (株)	(0563)65-2800
東 愛 工 業 (株)	(0565)53-2072
(株) 東 亜 製 作 所	(052)891-1711
東 亜 ラ イ ン (株)	(052)624-5071
東 京 戸 張 (株)	(0533)68-7151
東邦ステンレス工業(株)	(0562)33-1676
東 祐 工 業 (株)	(0565)27-6885
東 陽 工 業 (有)	(0565)26-9111
東 陽 テ ッ ク (株)	(052)651-4531
豊 田 (株)	(052)935-5561

正 会 員	電 話 番 号
西 尾 ラ イ ン (株)	(0563)54-3481
日 道 工 業 (株)	(052)265-7137
(株) 日本道路システム	(0564)26-3381
日本ライナー(株)中部支店	(0586)71-4155
阪神装路(株)名古屋支店	(0586)77-1084
富国合成塗料(株)豊橋営業所	(0532)31-6230
藤 安 全 施 設 (株)	(0567)95-8038
(株) 前 山	(052)841-9250
(株) み どり 安 全 社	(0564)48-2888
美 松 工 業 (株)	(0569)29-2751
名 東 電 気 工 事 (株)	(052)763-2141
名 阪 興 業 (株)	(0566)82-8818
(株)メタルテクノ神戸	(0532)31-6700
森 工 業 (有)	(0565)44-0255

賛 助 会 員	電 話 番 号
(株) 吾妻商会名古屋支店	(052)745-7407
グ リ ッ ク ス 愛 知 (株)	(0532)52-4577
(株) 興和工業所土木建材部	(0569)29-3041
三 永 商 事 (株)	(052)232-5800
(株) 三陽商会交通機材本部	(0567)57-0160
篠 田 (株)	(058)214-3497
(株) 篠田商会名古屋支店	(0568)34-0215
神鋼建材工業(株)名古屋支店	(052)533-2757
スリーエム ジャパン(株)名古屋支店	(052)220-7257
積 水 樹 脂 (株) 中 部 支 店	(052)961-1571
セフテック(株)名古屋支店	(052)902-2711
日鐵住金建材(株)名古屋支店	(052)564-7228
日本地工(株)名古屋営業所	(052)899-4111
JFE建材(株)名古屋支店	(052)204-5707
JFE建材フェンス(株)名古屋支店	(052)201-3400



## ■お問合せ先

〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目13番46号  
ウィストリアビル 5階

TEL (052) 241-4515

FAX (052) 252-8156

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiaichi.jp>